

教科	科目	単位数	履修上の留意点		
数学	数学Ⅱ	4	数学Ⅱ→数学Ⅲ		
指導目標	(1)いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。				
	(2)数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。				
	(3)数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。				
教科書		副教材等	添削指導	面接指導	
新数学Ⅱ			12回	4単位時間	
多様なメディアを利用した学習による 面接指導時間数の減免実施の有無		☐ 実施している ☐ 実施していない	多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数		
該当なし					
添削指導（レポート）					
回	学習内容			対応する 面接指導の回	提出期限
1	式の計算			1	4月15日
2	二次方程式			1	4月15日
3	高次方程式、式と証明			1	4月15日
4	図形の座標と直線の方程式			2	7月15日
5	円の方程式、軌跡と領域			2	7月15日
6	三角関数			2	7月15日
7	三角関数の加法定理			3	11月4日
8	指数関数			3	11月4日
9	対数関数			3	11月4日
10	微分係数と導関数			4	1月12日
11	導関数の応用			4	1月12日
12	積分			4	1月12日
面接指導(スクーリング)					
回	単位時間	学習内容		実施場所	実施日
1		様々な式の計算を理解させる。2次方程式を含む高次方程式を理解させる。		各学習センター	4月
2		直線の方程式、円の方程式について基礎的内容を理解させる。グラフを用いて領域についても理解させる。		各学習センター	7月
3		三角関数（180°以上）について理解させる。加法定理についても理解させる。さらに、指数関数や対関数についても理解させる。		各学習センター	11月
4		微分、積分について基礎的内容を理解させる。		各学習センター	1月
多様なメディアを利用した学習					
計画段階では実施予定なし					
試験					
回数	試験範囲			実施場所	実施日
1	レポート1～6			各学習センター	9月
2	レポート7～12			各学習センター	2月
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準					
添削指導、面接指導、試験の結果を総合的に評価する。					
所定の添削課題の提出、面接指導の受講、試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。					
その他					
各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。					